

阿倍野地区

1. 地区の概要

事業名	阿倍野地区第2種市街地再開発事業	所在地	大阪市阿倍野区阿倍野筋1,2,3丁目 及び旭町1,2,3丁目ほか
施行者	大阪市	地区面積	28ha

地区の状況と整備方針

本地区は、天王寺・阿倍野ターミナルの南西に広がる、通称「金塚地区」約28ヘクタールを対象に昭和51年から進められている事業です。戦災を免れた地区であったために、戦前からの老朽木造密集住宅が多数残っており、道路や公園など公共用地も非常に少なく、防災上、環境上、問題を有する地区であったため、早急に事業を実施する必要があった。

また、「大阪市総合計画」において、都心機能整備エリアとして、まちの美しさや快適さを高めつつ、土地の高度利用を図りながら、業務・商業、文化・集客、居住機能等の集積を進め、これらが共存し相乗効果を発揮する複合的な市街地の形成を図るとされており、市街地再開発事業による都市機能の集積と市街地住宅の建設や住環境の整備が求められている地区であった。

(参考)

施行前の状況

建物の平均容積率	約100%
建物構造(木造+簡易耐火)	約84%
公園面積	約1.5%



2. 事業の概要

事業地区(6地区)

A1地区(12.1ha)、B1地区(3.5ha)、B2地区(5.6ha)、
C1-1地区(1.9ha)、C1-2地区(1.8ha)、D地区(3.1ha)

事業期間(予定) 昭和51年度~平成27年度

総事業費(概算額) 約4,810億円

公共施設整備(計画)

道路 17路線(都市計画道路 幅員8~40m)
公園 3か所(都市計画公園 合計約2.2ヘクター)
駐車場 2か所

(都市計画自転車駐車場 約660m²、約690m²)

学校 1か所

(大阪市立金塚小学校(敷地拡大、整形))

下水道 都市計画下水道

(道路整備にあわせて公共下水道の下水道管渠を整備)

施設建築物整備(計画)

計画棟数 29棟

用途 住宅・店舗・事務所・宿泊施設・作業所・文化教育施設・福祉施設・その他

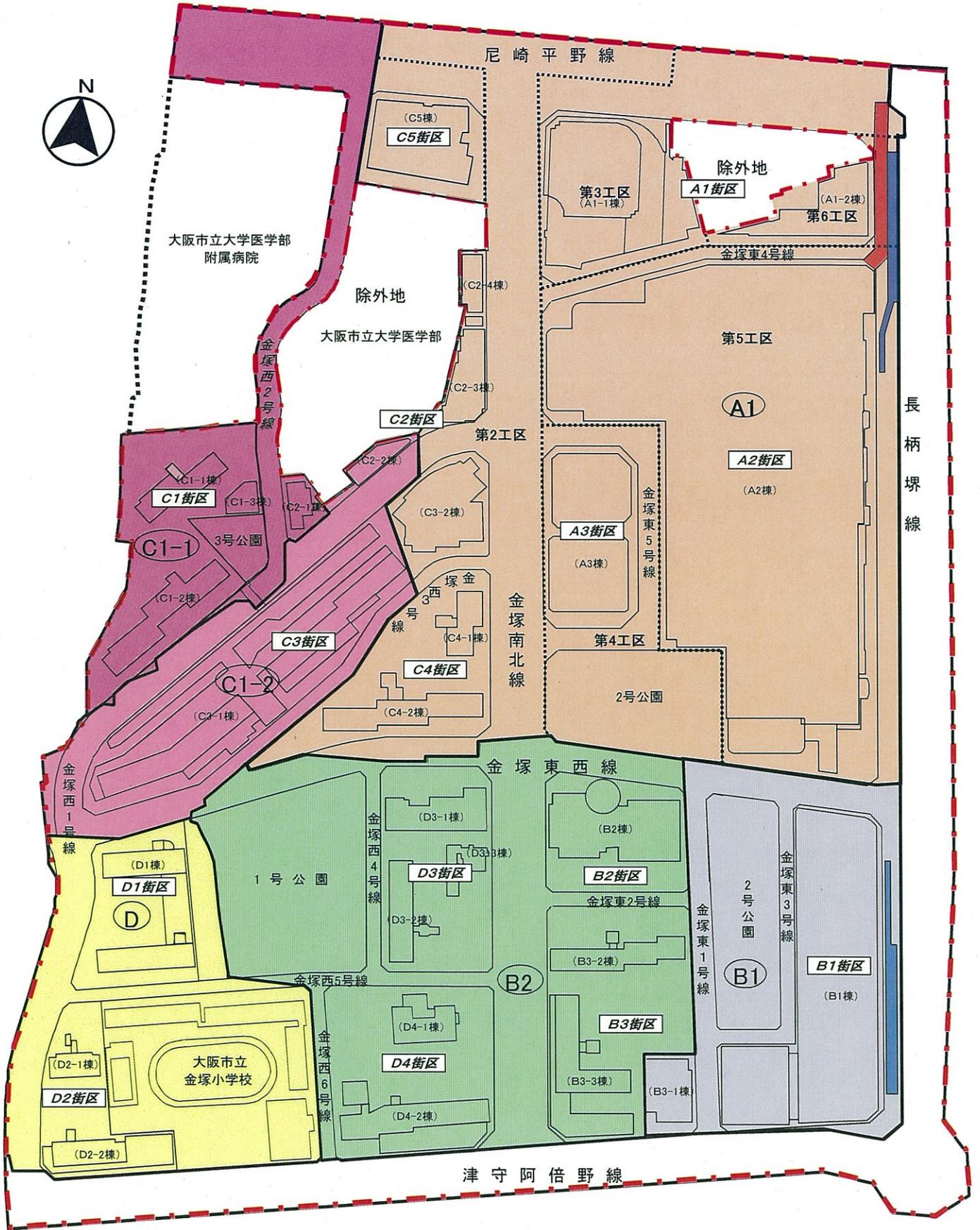
住宅建設(計画)

住宅棟数 20棟(全施設建築物のうち住宅を含むものの棟数)

住宅戸数 約3阿100戸



阿倍野地区第二種市街地再開発事業 区域図



- 都市計画区域
- 事業計画区域
- 工区区域(A1地区)